

流域対策の取組状況①

- 施設管理者との協議が整った箇所や施設の新規整備・廃止を行う箇所で雨水貯留浸透施設の整備を進め、概ね計画以上の整備を達成した。
 (既存ダムの有効活用) 治水協定の締結
 (ため池) 洪水吐や取水施設の改良による事前放流設備の整備を5箇所で実施した。
 (学校) 雨水貯留施設の整備を県立学校1校(900m³)で実施した。
 (田んぼダム) 令和5年度までに、470haの水田に堰板の配布を完了した。
 (各戸貯留) 124件の雨水タンク設置助成を行った。等
- 斜面崩壊防止等の防災面での森林の機能強化として災害に強い森づくりの整備(災害緩衝林の造成等)を進め、計画以上の整備を達成した。
- 既存ダム、ため池、田んぼダムや森林整備での取組が進められている一方、学校の貯留や各戸貯留の取組実績が少なく、今後さらなる事業の推進を図る必要がある。

流域対策の進捗状況(令和5年度まで)

ため池(箇所)					田んぼダム(ha)					学校(箇所)				各戸貯留(助成件数)			災害に強い森づくり(ha)				
計画	整備済			総数	計画	整備済			総数	計画	整備済			計画	整備済			計画	整備済		
	県	市町	計			県	地元	計			県	市町	計		県	市町	計		県	市町	計
2	5	-	5	5	168	-	470	470	470	-	1	1	2	208	-	126	126	5,328	6,846	-	6,846

既存ダムの洪水調節機能の強化

ダム	所在地	種類	管理者	治水活用量(千m ³)	内容
但東ダム	豊岡市	多目的	兵庫県	220	事前放流
大路ダム	朝来市			87	
与布土ダム				358	
大町大池	朝来市	利水	朝来市	50	期間放流(8~10月)
多々良木ダム				関西電力(株)	11,500
入江ダム	香美町	170			



但東ダム



大路ダム



与布土ダム

出典:
兵庫県「ひょうごのダム(2016)」
パンフレット

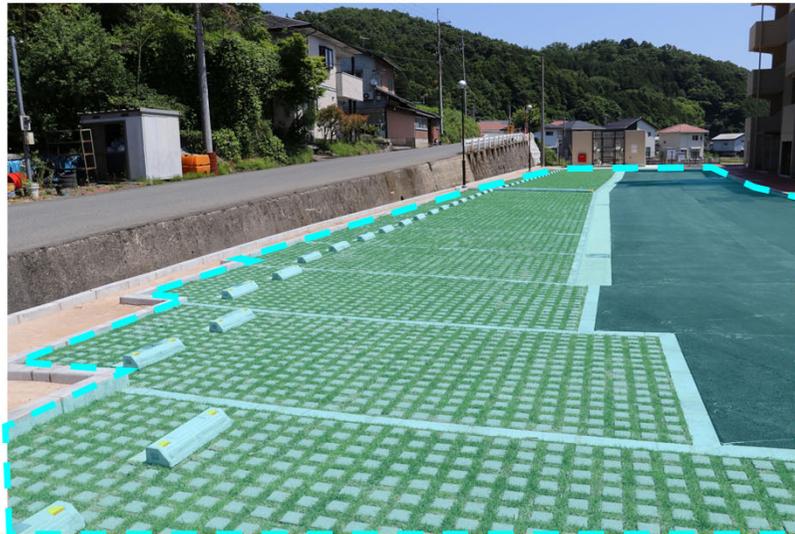
県営住宅（豊岡一本松）

駐車場貯留 V=110m³

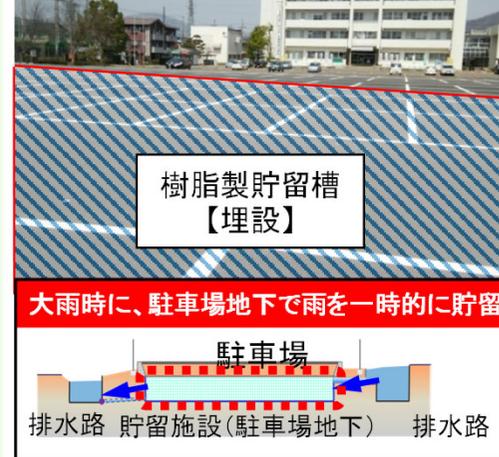


県営住宅（和田山枚田）

駐車場貯留 V=25m³

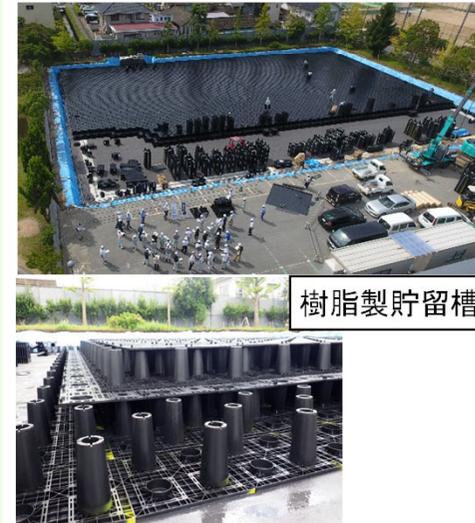


① 豊岡総合庁舎



② 豊岡総合高校

(平成30年7月6日18時撮影)



豊岡総合庁舎前市道

(平成30年7月7日11時撮影)



豊岡総合庁舎駐車場地下貯留 (1,800m³)

豊岡総合高校校庭貯留 (900m³)

施設全体で2,700m³の雨水を一時貯留し、庁舎前市道での浸水開始時刻を遅らせるとともに、浸水時間も短縮

流域対策の取組状況②詳細 豊岡総合庁舎地下調節池の整備効果について

【概要】

- 豊岡総合庁舎周辺では、ゲリラ豪雨による庁舎前の市道の浸水被害がたびたび発生
- このため、豊岡総合庁舎の改築に合わせて駐車場の地下に調節池（ $V=1,800\text{m}^3$ ）を設置を行い平成30年7月に完成

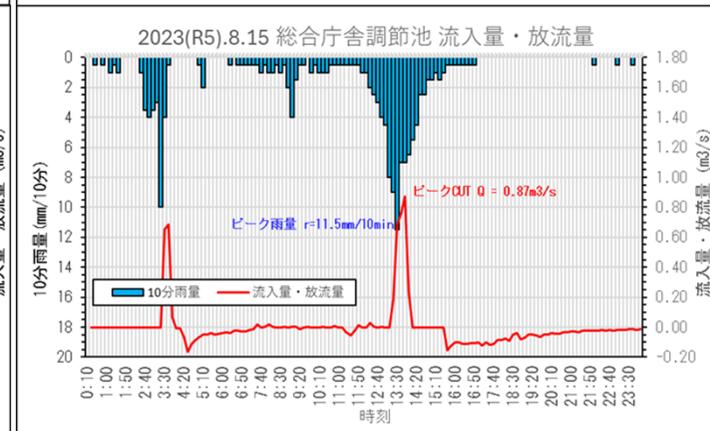
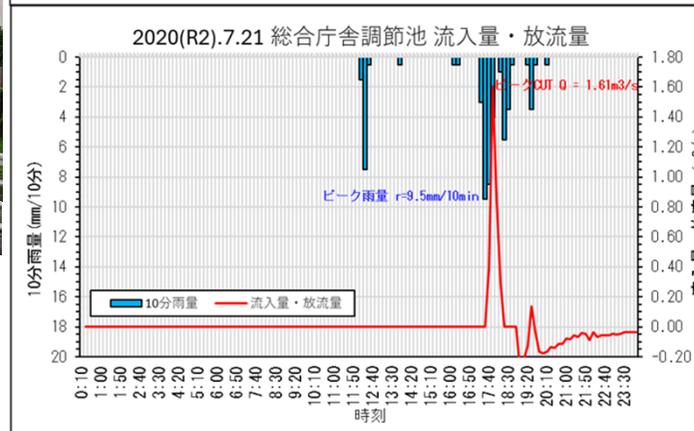
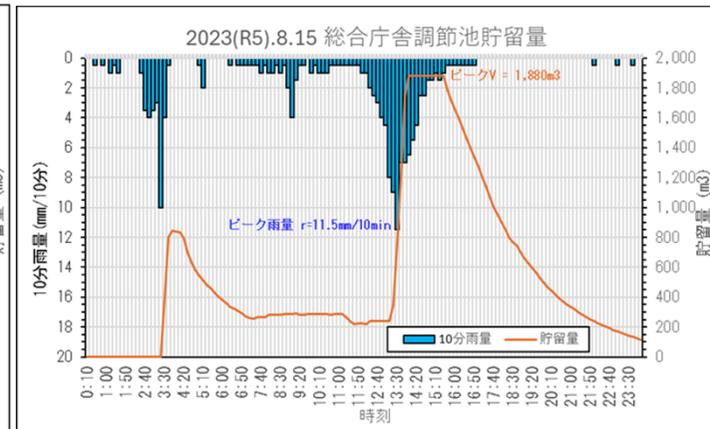
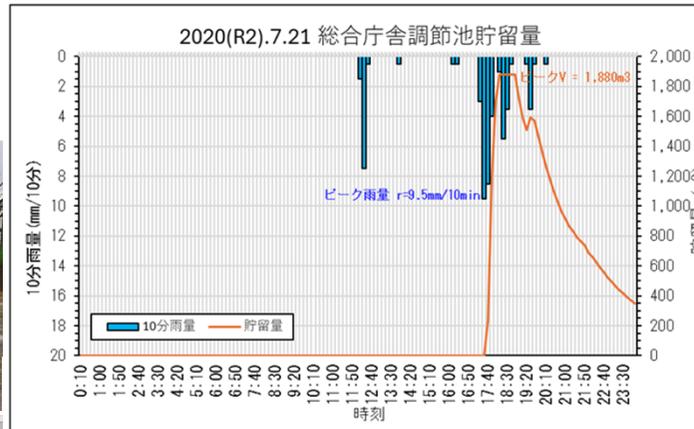
地下調節池施設諸元
 面積：A=約2,640 m^2
 水深：H=約0.75m
 貯留容量：V=約1,800 m^3

豊岡総合庁舎
 駐車場地下貯留施設

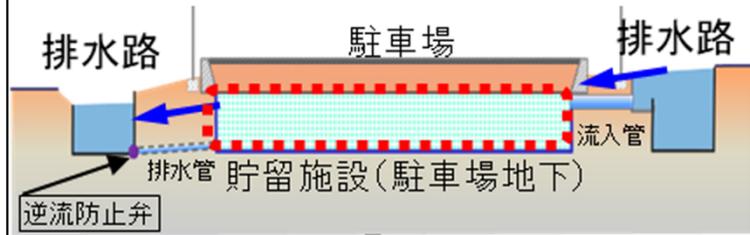


【効果】

- 調節池完成以降の6年間において、洪水の貯留実績は6回以上。
- これらのうち、R2.7.21降雨、R5.8.15降雨では満杯まで洪水の貯留を行った。
- 特に、R5.8.15降雨は2山降雨であったが、1山目のあとに排水により貯留ポケットを確保し、2山目の洪水カットにも効果を発揮した。



大雨時に、駐車場地下で雨を一時的に貯留



洪水被害が頻発する現状においては、住民を含むさまざまな関係者が総合治水に関する意識を共有し、できることから総合的・多面的に減災対策に取り組むことが必要となっている。



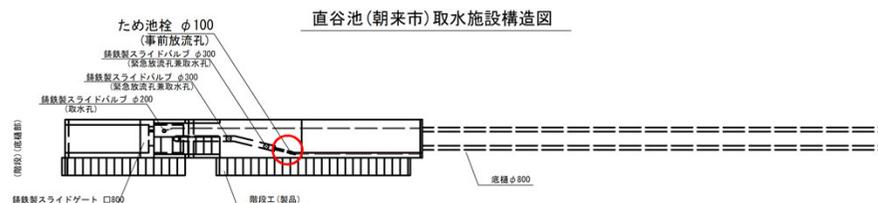
大町大池の
航空写真

ため池観測
システムの
カメラ
監視映像



大町大池

ため池観測システムを導入し、水位、流量、漏水量、カメラ監視映像を遠隔で随時確認することにより、ため池の日常管理や貯留量の調節能力が向上し、緊急時の対応力も飛躍的に向上した。



満水位より1.0m下に水位を保てるように
改修時に事前放流孔(ため池栓)を設置

